

アジア太平洋研究科 博士學位論文要旨

映画祭のマネジメントの研究

4005S031-2 Yazawa Toshihiro 矢澤利弘

主指導教員 花堂靖仁教授

Keywords : 映画祭, バランスド・スコアカード, 非営利活動

本研究の目的

本研究は、映画祭が映像産業の振興と発展のみならず、映像産業に関連する人材の発展と育成や、開催地の観光振興や街づくり、地域活性化、文化振興といったさまざまな効果を生み出すという観点に立ち、あるべき映画祭のマネジメントの展開方向について考察したものである。

本研究の目的は、第一に日本における映画祭の状況を明らかにすることである。第二に、限られた資源のなかで非営利活動として行われている日本の映画祭の特徴と問題点を事例分析によって明らかにすることである。Kaplan and Norton が発案したバランスド・スコアカード(BSC)の枠組みを用いて、それぞれの映画祭のマネジメントを対比することで、持続可能性のある映画祭に特有な状況を把握し、問題の所在を明確にする。第三に、問題点の解決策を提示することにより、映画祭のマネジメントのあり方を明らかにすることである。

これらの目的を達成するために、本研究では、主に観察と面接調査を中心とするフィールドワークによる質的なアプローチを採用し、仮説生成型研究を行っているのが特徴である。

本研究の構成

本論文は 14 章で構成されている。各章で記載している内容の概要は以下のとおりである。

第 1 章では、「研究の背景」と題して、本研究の背景にある問題意識と本研究の目的および研究方法についてまとめたあと、先行研究の概要と学術研究全体における映画祭研究の位置付け、先行研究との関係から見た本研究の位置付けについて言及している。最後に本論文の構成について述べている。

第 2 章では、「映画祭の定義と歴史」と題して、映画祭の定義と分類および海外と日本における映画祭の歴史についてまとめたうえで、映画祭が近年になって活発に行われている背景について言及している。

第 3 章では、「映画祭の性質」と題して、映画祭の持っているさまざまな性質のなかから特に重要な映画祭の非営利性、映画上映の現状と性質、祭りとイベントの性質についてまとめている。

第 4 章では、「日本における映画祭の実施状況の現状と課題」と題して、複数の先行調査の結果を分析集計することによって、日本における映画祭が現在どのような状況におかれ、どのような課題を持つのかについてまとめている。

第 5 章では、「映画祭の分析枠組」と題して、第 3 章と第 4 章で明らかになった映画祭の性質と課題に基づき、映画祭のマネジメントを分析するための適当な理論的枠組みとして、BSC を提案し、事例研究を進めていくに当たっての予備的な仮説を設定している。

第 6 章では、「映画祭の目的」と題して、映画祭の目的を類型で分類し、主要な映画祭の目的について、その内容をまとめている。

第 7 章では、「事例研究の対象」と題して、第 8 章以下で事例研究を行う映画祭の概要を創設の経緯と関係付けながらまとめている。

第 8 章では、「映画祭のミッション」と題して、事例研究で取り上げた映画祭が具体的にどのようなミッションを有しているのかについて明らかにしている。

第 9 章では、「映画祭の顧客」と題して、映画祭を取り巻くステークホルダーとステークホルダー間の関係を整理したあと、それぞれに対するマーケティングについてまとめている。

第 10 章では、「映画祭の内部ビジネス」と題して、具体的な映画祭の仕組みと運営方法についてまとめている。

第 11 章では、「映画祭の革新と学習」と題して、映画祭の企画やプログラミングにおける映画祭の革新とボランティアを中心とする人材面のマネジメントについてまとめている。

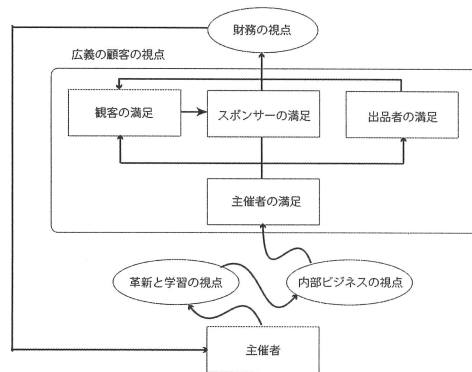
第 12 章では、「映画祭の財務」と題して、資金調達面とパフォーマンス評価面の両方の視点から映画祭の財務についてまとめている。

第 13 章では、「映画祭の経営モデル」と題して、第 5 章で設定した予備的仮説を第 7 章から第 12 章に渡る事例研究の結果をもとに検証し、そのうえで映画祭を持続可能ならしめるための経営モデルを構築し提示している。

第 14 章では、「本研究の成果・限界と今後の課題・展望」と題して、本研究の成果および今後の課題についてまとめている。

本研究の結論

本研究の結論としては、映画祭の持続可能性を高め、ミッションを達成するための経営システムとして、以下のような BSC を活用した主客一体型の経営モデルを提示し、主催者の満足と顧客の満足の一体化と相互共鳴による価値の創発が映画祭の持続可能性を導くための成功要因であることを導いている。



【主要参考文献】

- Kaplan, Robert S. and Norton, David P. (2001) The Strategy-Focused Organization, Harvard Business School Press.
- Lovelock, Christopher H. and Weinberg, Charles B. (1989=1984) Public and Nonprofit Marketing 2nd ed., Scientific Press Palo Alto, Calif., Wiley, New York.
- Niven, Paul R. (2003), Balanced Scorecard Step-by-step for Government and Nonprofit Agencies, New York, John Wiley & Sons.
- 大木裕子 (2004), 『オーケストラのマネジメント』, 文真堂
- コミュニティシネマ支援センター (2008), 『「映画祭」と「コミュニティシネマ」に関する基礎調査報告書』, コミュニティシネマ支援センター
- 西山茂 (2007), 『M&A を成功に導く BSC 活用モデル』, 白桃書房